

## 目 次

はじめに

### 第1章 調査研究の概要

- 1. 1 研究成果の要約…………… 1-1
- 1. 2 研究者名簿…………… 1-6

### 第2章 企業と大学の特許戦略の相違

- 2. 1 企業の知的財産の目的と大学の知的財産の目的…………… 2-1
- 2. 2 企業と大学における特許活用…………… 2-2
- 2. 3 企業と大学の発明の評価…………… 2-4
- 2. 4 企業と大学における特許の価値及び知的財産活動の収支…………… 2-9

### 第3章 大学の特許戦略

- 3. 1 大学の使命と知的財産活動…………… 3-1
- 3. 2 大学として取るべき特許…………… 3-3
- 3. 3 大学有力特許事例調査…………… 3-4
- 3. 4 発明の創出とインセンティブ…………… 3-7
- 3. 5 権利の承継…………… 3-9
- 3. 6 権利の取得…………… 3-11
- 3. 7 権利の活用…………… 3-13

### 第4章 特許の取得・活用以外の知的財産活動の意義

- 4. 1 知的財産教育と啓蒙…………… 4-1
- 4. 2 大学の研究資金の確保…………… 4-3
- 4. 3 技術移転価値の増加…………… 4-4
- 4. 4 研究ターゲットの明確化…………… 4-4
- 4. 5 知的財産関係契約担当…………… 4-4

### 第5章 大学知的財産本部の運営での問題点と対応

- 5. 1 知的財産本部運営費用の確保…………… 5-1
- 5. 2 知的財産人材の確保…………… 5-3
- 5. 3 大学知的財産本部運営の可能な方向…………… 5-4

### 第6章 米国大学の状況

- 6. 1 米国大学の技術移転活動状況…………… 6-1
- 6. 2 米国大学の技術移転ライセンス収入（1）…………… 6-2
- 6. 3 米国大学の技術移転ライセンス収入（2）…………… 6-6
- 6. 4 米国大学発特許による医薬品と医薬品製造技術…………… 6-11
- 6. 5 米国大学は技術移転活動維持費を賄えるだけの収入を得ているか？…………… 6-14
- 6. 6 米国大学特許ライセンス先の選定…………… 6-19
- 6. 7 米国大学のその他の情報…………… 6-20

第7章 研究会の概要	
7.1 第一回研究会	7-3
7.2 第二回研究会	7-19
7.3 第三回研究会	7-45
第8章 シンポジウムの概要	8-1
まとめ	9-1